

福岡県の経済動向

(数値は2024年11月時点の公表値を参照)

福岡県の景気 | 回復基調

福岡県の11月時点での景気については、生産活動が回復しており、個人消費も回復しています。全体としては、回復基調にあります。

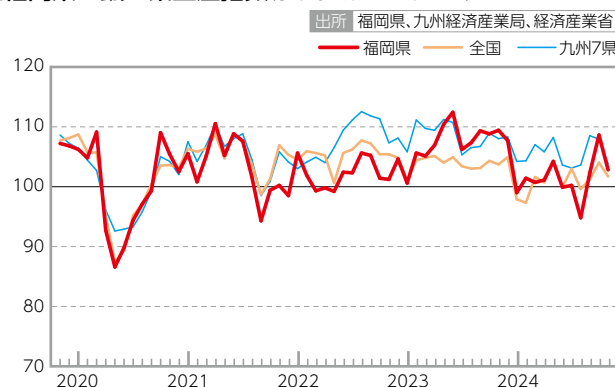
1.生産活動 | 回復している

11月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を5.8ポイント下回る102.9となりました。

主要業種では、「食料品・たばこ」は前月と同水準でしたが、「鉄鋼」「はん用・生産用機械」「輸送機械」が前月を下回りました。

全体としては回復しています。

■福岡県の鉱工業生産指数(季節調整済、2020年=100)



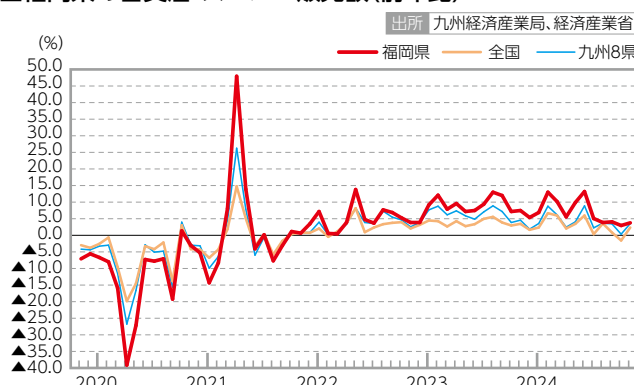
2.個人消費 | 回復している

11月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比4.7%増の約663億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比0.5%減の14,664台、コンビニエンスストア販売額は、同2.3%増の約452億円となりました。

全体としては、回復しています。

■福岡県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■福岡県の新車登録台数(前年比)

出所 日本自動車販売協会連合会 全国軽自動車協会連合会



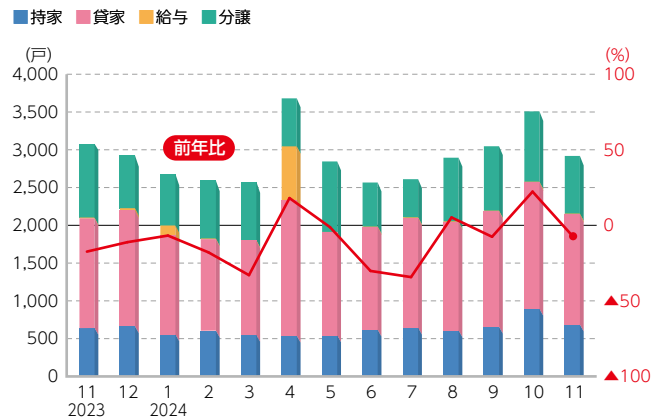
3.住宅建設 | 2カ月振りに前年を下回る

11月の新設住宅着工戸数は、前年同月比4.3%減の2,968戸となりました。

項目別では、「持家」「貸家」は前年を上回りましたが、「分譲」が前年を下回りました。

■福岡県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



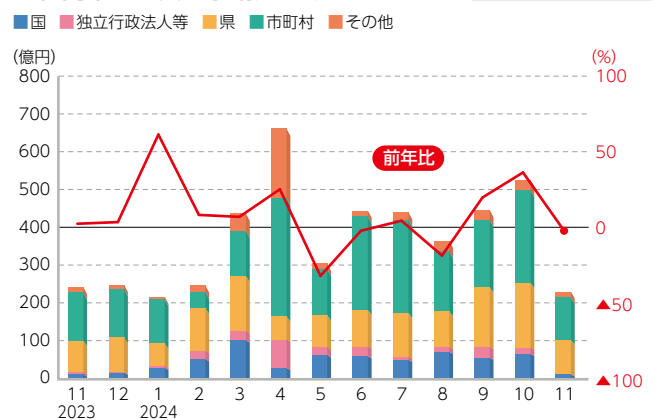
4.公共工事 | 3カ月振りに前年を下回る

11月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比1.0%減の約242億円となりました。

発注者別では、「国」「独立行政法人等」「県」「その他」が前年を上回りましたが、「市町村」は前年を下回りました。

■福岡県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 倒産件数は増加

11月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比8件増の42件、負債総額が同13.8%減の約34億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、洗剤製造、土木工事、人材派遣業など10社でした。

■福岡県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



熊本県の経済動向

(数値は2024年11月時点の公表値を参照)

熊本県の景気 | 回復基調

熊本県の11月時点での景気については、生産活動は高水準が続き、個人消費は緩やかに回復しています。全体としては、回復基調にあります。

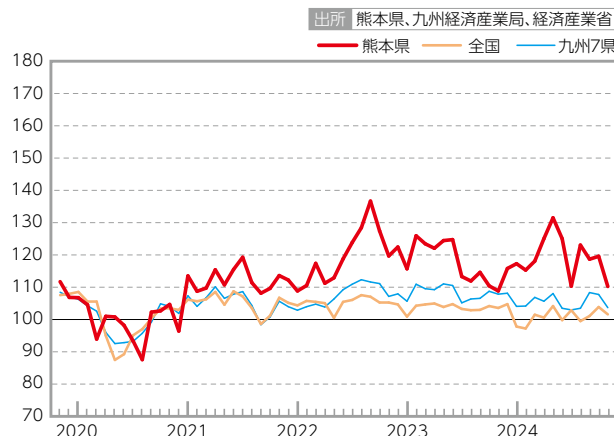
1. 生産活動 | 高水準続く

11月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を9.4ポイント下回る110.5となりました。

主要業種では、「輸送機械」が前月を上回りましたが、「はん用・生産用機械」「電子部品・デバイス」「食料品・たばこ」は前月を下回りました。

全体としては、高水準が続いています。

■熊本県の鉱工業生産指数(季節調整済、2020年=100)



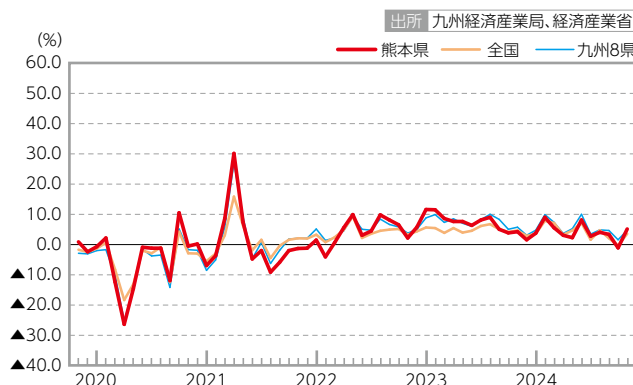
2. 個人消費 | 緩やかに回復している

11月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比4.9%増の約151億円となりました。

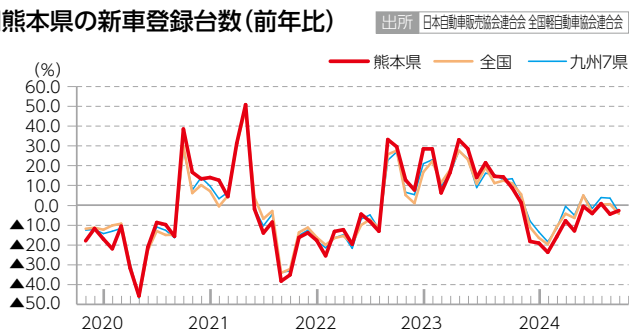
また、新車登録台数は前年同月比2.3%減の5,213台、コンビニエンスストア販売額は、同1.5%増の約145億円となりました。

全体としては、緩やかに回復しています。

■熊本県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■熊本県の新車登録台数(前年比)





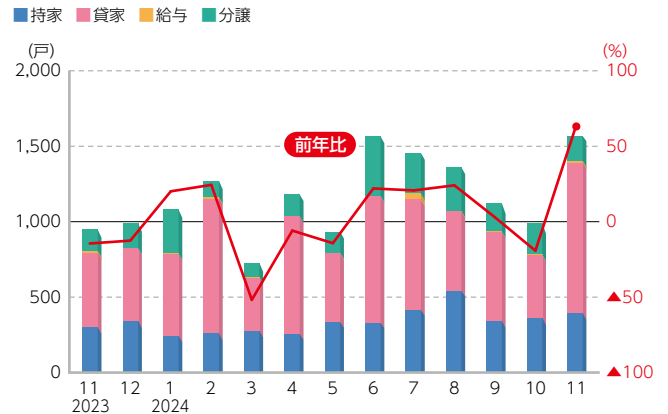
3.住宅建設 | 2カ月振りに前年を上回る

11月の新設住宅着工戸数は、前年同月比65.3%増の1,592戸となりました。

項目別では、「持家」「貸家」「分譲」いずれも前年を上回りました。

■熊本県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



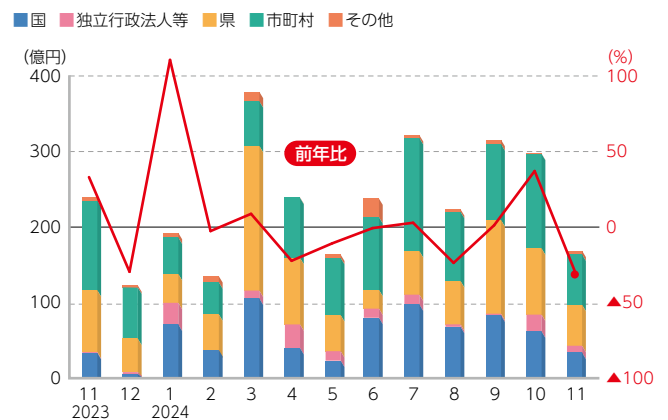
4.公共工事 | 3カ月振りに前年を下回る

11月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比29.5%減の約172億円となりました。

発注者別では、「国」「独立行政法人等」「その他」は前年を上回りましたが、「県」「市町村」が前年を下回りました。

■熊本県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 低水準続く

11月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比2件増の7件、負債総額は前年比44.8%減の約8億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、不動産売買、一般貨物自動車運送業、同窓会名簿編集・出版の3社でした。

■熊本県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



長崎県の経済動向

(数値は2024年11月時点の公表値を参照)

長崎県の景気 | 持ち直し基調

長崎県の11月時点での景気については、生産活動は回復しており、個人消費は持ち直しています。全体としては、持ち直しています。

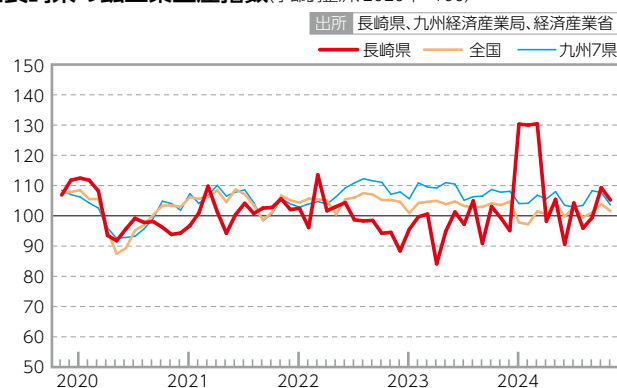
1.生産活動 | 回復している

11月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を4.1ポイント下回る105.5となりました。

主要業種では、「電子部品・デバイス」が前月を上回りましたが、「はん用・生産用機械」「輸送機械」「食料品」は前月を下回りました。

全体としては、持ち直しています。

■長崎県の鉱工業生産指数(季節調整済、2020年=100)



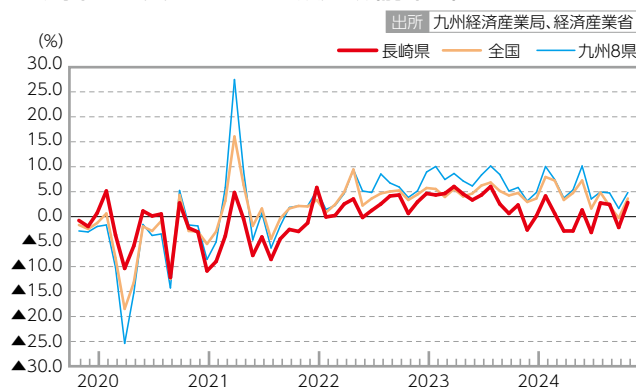
2.個人消費 | 持ち直している

11月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比2.5%増の約90億円となりました。

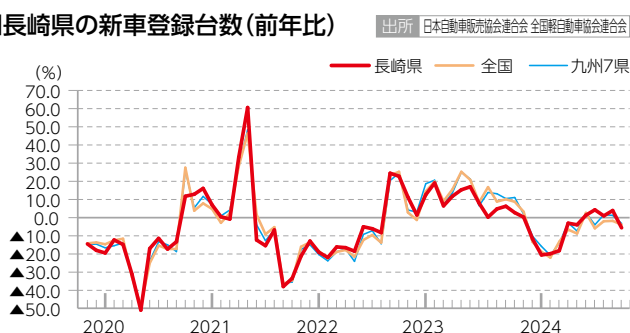
また、新車登録台数は前年同月比6.7%減の3,134台、コンビニエンスストア販売額は、同2.1%増の約96億円となりました。

全体としては、持ち直しています。

■長崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■長崎県の新車登録台数(前年比)





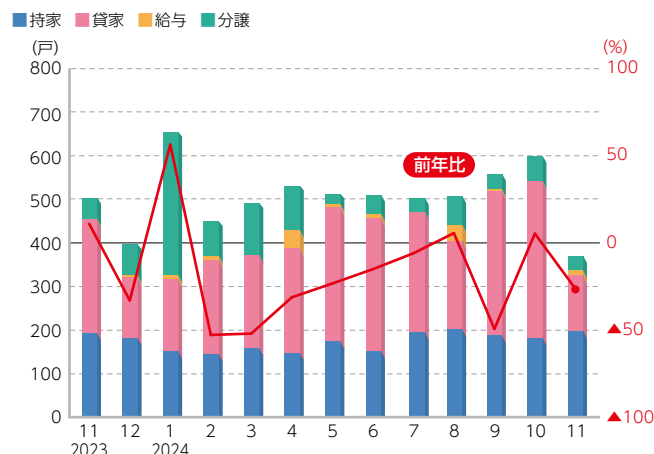
3.住宅建設 | 2カ月振りに前年を下回る

11月の新設住宅着工戸数は、前年同月比25.4%減の376戸となりました。

項目別では、「持家」が前年を上回りましたが、「貸家」「分譲」が前年を下回りました。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



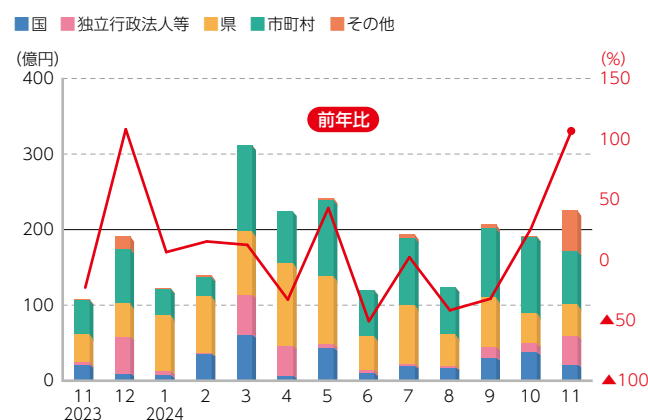
4.公共工事 | 2カ月連続で前年を上回る

11月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比110.5%増の約230億円となりました。

発注者別では、「国」「独立行政法人等」「県」「市町村」「その他」いずれも前年を上回りました。

■長崎県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 低水準続く

11月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比3件減の2件、負債総額が同83.5%増の約2億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、スーパー経営の1社でした。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



佐賀県の経済動向

(数値は2024年11月時点の公表値を参照)

佐賀県の景気 | 持ち直し基調

佐賀県の11月時点での景気については、生産活動は弱含んでおり、個人消費は持ち直しています。全体としては、持ち直し基調にあります。

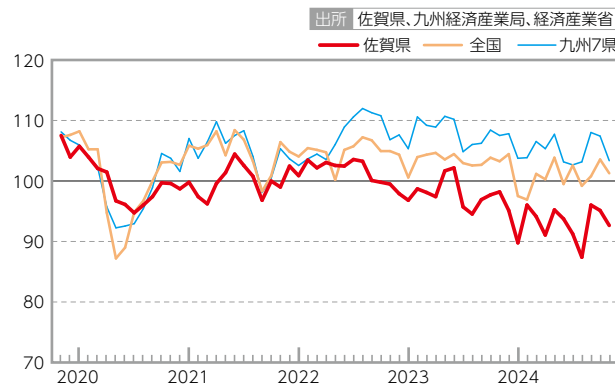
1. 生産活動 | 弱含んでいる

11月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を2.5ポイント下回る93.1となりました。

主要業種では、「電子部品・デバイス」が前月を上回りましたが、「電気機械」「化学」「食料品」は前月を下回りました。

全体としては、弱含んでいます。

■佐賀県の鉱工業生産指数(季節調整済、2020年=100)



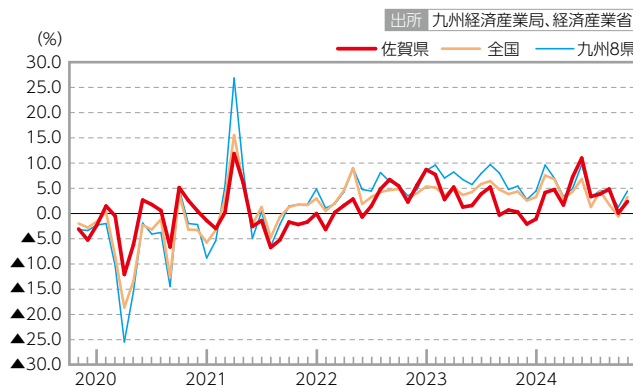
2. 個人消費 | 持ち直している

11月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比2.4%増の約56億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比4.0%減の2,306台、コンビニエンスストア販売額は、同0.9%増の約68億円となりました。

全体としては、持ち直しています。

■佐賀県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■佐賀県の新車登録台数(前年比)





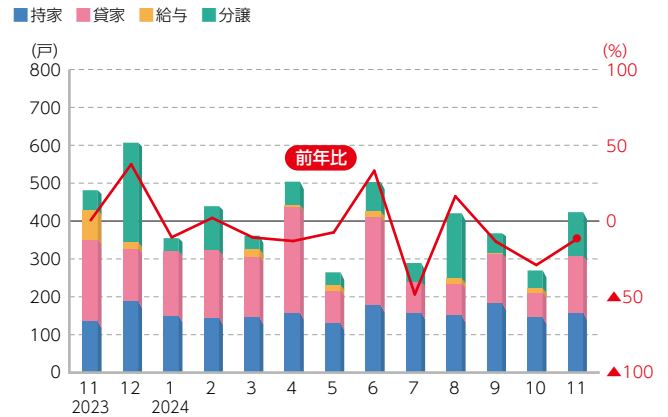
3.住宅建設 | 3カ月連続で前年を下回る

11月の新設住宅着工戸数は、前年同月比12.0%減の432戸となりました。

項目別では、「持家」「分譲」は前年を上回りましたが、「貸家」「給与」が前年を下回りました。

■佐賀県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



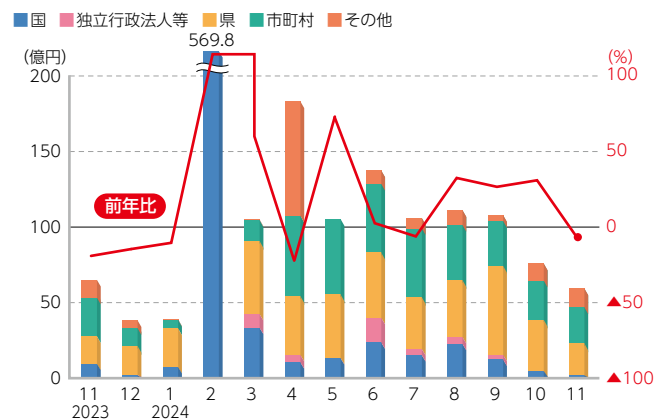
4.公共工事 | 4カ月振りに前年を下回る

11月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比8.7%減の約60億円となりました。

発注者別では、「県」「その他」が前年を上回りましたが、「国」「市町村」は前年を下回りました。

■佐賀県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



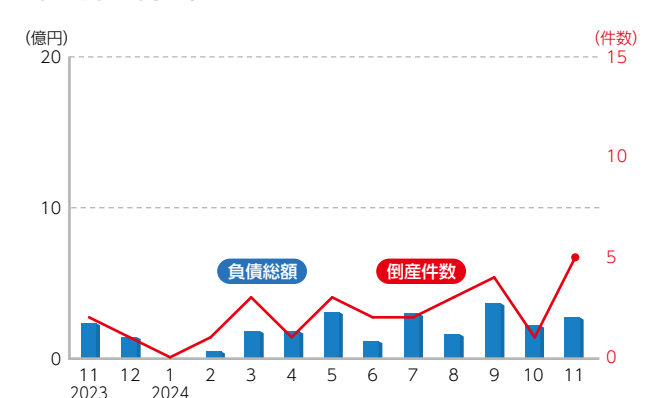
5.企業倒産 | 低水準続く

11月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比3件増の5件、負債総額は前年同月比16.7%増の約3億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、各種食料品小売の1社でした。

■佐賀県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



大分県の経済動向

(数値は2024年11月時点の公表値を参照)

大分県の景気 | 緩やかな回復基調

大分県の11月時点での景気については、生産活動は持ち直しており、個人消費は緩やかに回復しています。全体としては、緩やかな回復基調にあります。

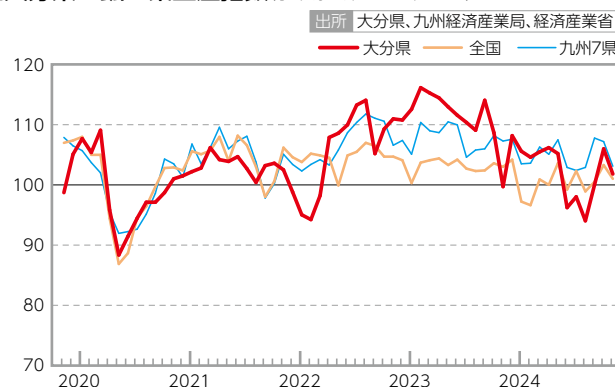
1.生産活動 | 持ち直している

11月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を4.2ポイント下回る102.6となりました。

主要業種では、「鉄鋼」が前月を上回りました。一方、「はん用・生産用・業務用機械」「電子部品・デバイス」「化学・石油製品」は前月を下回りました。

全体としては、持ち直しています。

■大分県の鉱工業生産指数(季節調整済、2020年=100)



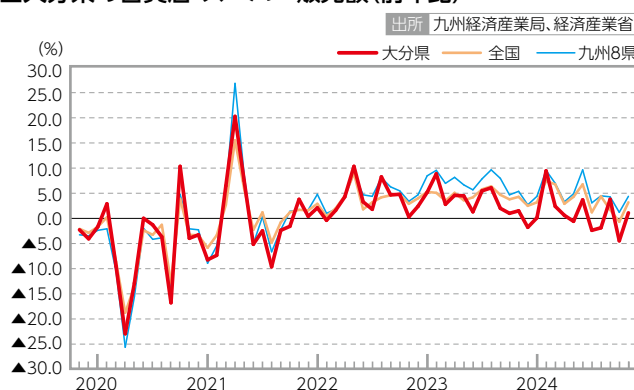
2.個人消費 | 緩やかに回復している

11月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比1.2%増の約96億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比11.2%減の3,324台、コンビニエンスストア販売額は、同1.4%増の約90億円となりました。

全体としては、緩やかに回復しています。

■大分県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■大分県の新車登録台数(前年比)

出所 日本自動車販売協会連合会 全国軽自動車協会連合会





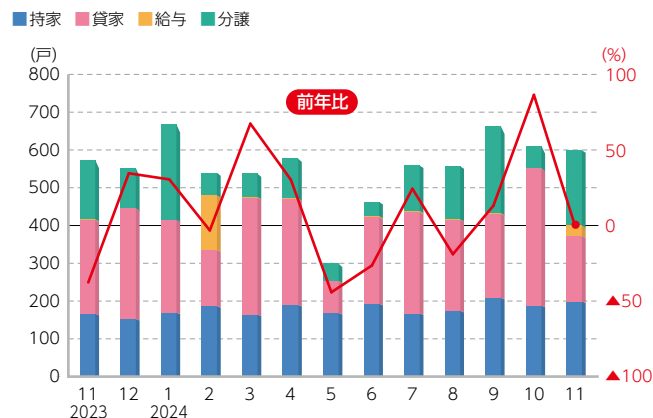
3.住宅建設 | 3カ月連続で前年を上回る

11月の新設住宅着工戸数は、前年同月比2.7%増の599戸となりました。

項目別では、「貸家」は前年を下回りましたが、「持家」と「分譲」が前年を上回りました。

■大分県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



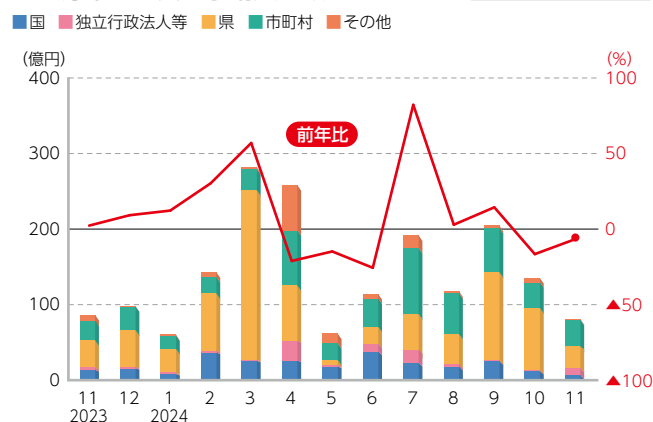
4.公共工事 | 2カ月連続で前年を下回る

11月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比6.3%減の約81億円となりました。

発注者別では、「独立行政法人等」「市町村」が前年を上回りましたが、「国」「県」「その他」は前年を下回りました。

■大分県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



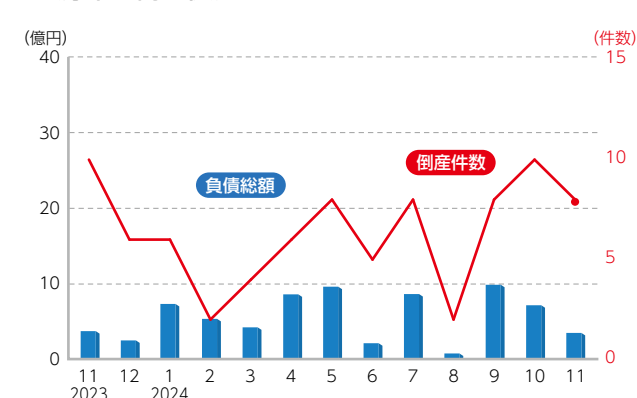
5.企業倒産 | 低水準続く

11月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比2件減の8件、負債総額は前年同月比6.3%減の約4億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、一般貨物自動車運送業の1社でした。

■大分県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



宮崎県の経済動向

(数値は2024年11月時点の公表値を参照)

宮崎県の景気 | 持ち直し基調

宮崎県の11月時点での景気については、生産活動は弱含んでおり、個人消費は持ち直しています。全体としては、持ち直し基調にあります。

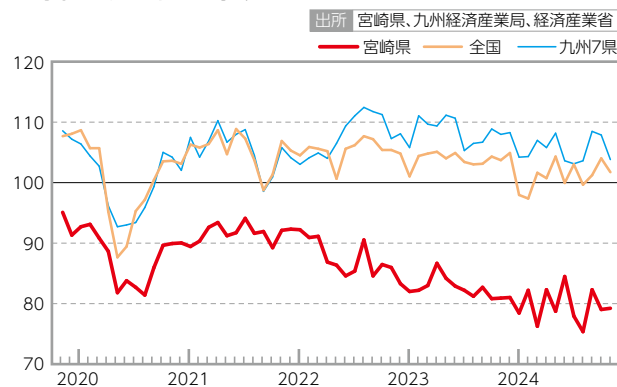
1. 生産活動 | 弱含んでいる

11月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を0.2ポイント上回る79.1となりました。

主要業種では、「化学」「食料品」が前月を上回りました。一方、「電子部品・デバイス」「電気・情報通信機械」は前月を下回りました。

全体としては、弱含んでいます。

■宮崎県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



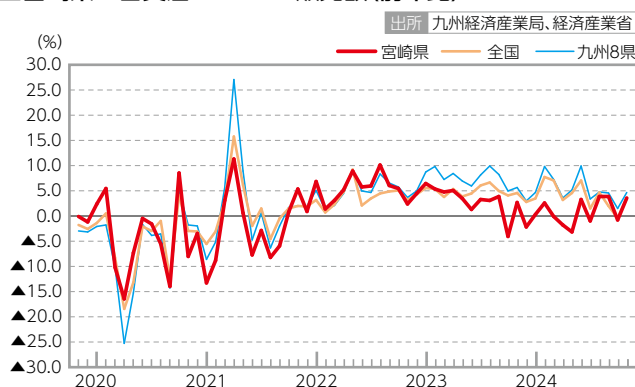
2. 個人消費 | 持ち直している

11月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比3.4%増の約66億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比7.8%減の2,927台、コンビニエンスストア販売額は、同2.9%増の約82億円となりました。

全体としては、持ち直しています。

■宮崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■宮崎県の新車登録台数(前年比)





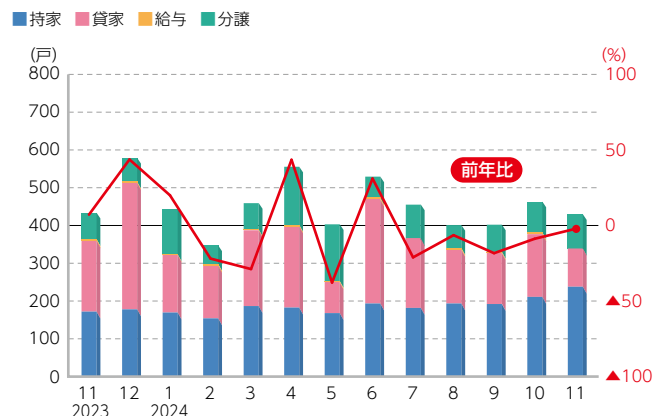
3.住宅建設 | 5カ月連続で前年を下回る

11月の新設住宅着工戸数は、前年同月比0.9%減の437戸となりました。

項目別では、「持家」「分譲」は前年を上回りましたが、「貸家」が前年を下回りました。

■宮崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



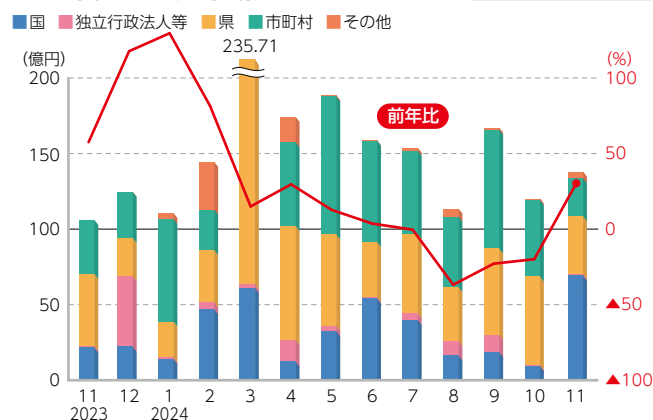
4.公共工事 | 4カ月振りに前年を上回る

11月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比30.2%増の約140億円となりました。

発注者別では、「独立行政法人等」「県」「市町村」は前年を下回りましたが、「国」「その他」が前年を上回りました。

■宮崎県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



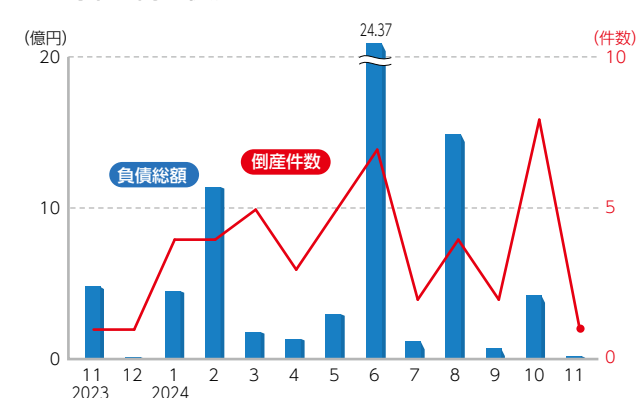
5.企業倒産 | 低水準続く

11月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は件数が前年同月と同水準の1件、負債総額が同95.7%減の約0.2億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、ありませんでした。

■宮崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



鹿児島県の経済動向

(数値は2024年11月時点の公表値を参照)

鹿児島県の景気 | 緩やかな回復基調

鹿児島県の11月時点での景気については、生産活動は持ち直しており、個人消費は回復しています。全体としては、緩やかな回復基調にあります。

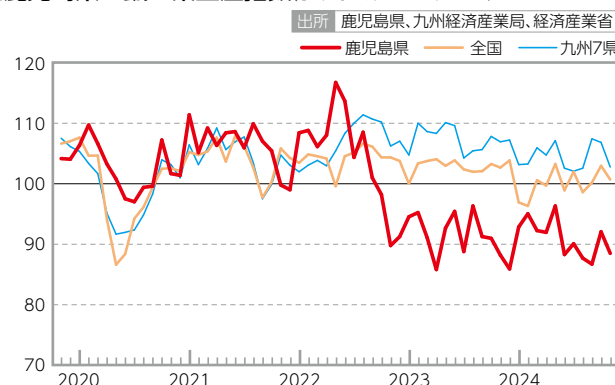
1.生産活動 | 持ち直している

11月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を3.6ポイント下回る89.5となりました。

主要業種では、「窯業・土石製品」が前月を上回りましたが、「電気・情報通信機械」「電子部品・デバイス」「食料品」は前月を下回りました。

全体としては、持ち直しています。

■鹿児島県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



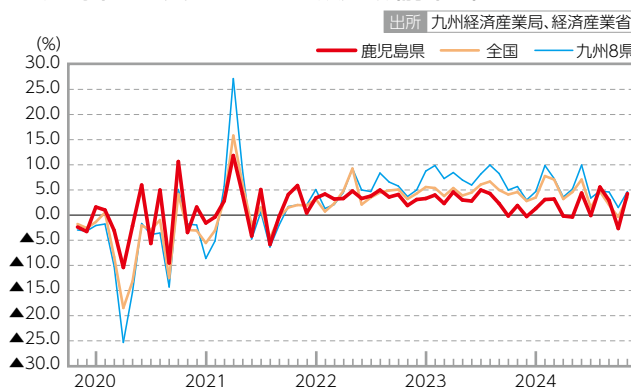
2.個人消費 | 回復している

11月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比4.1%増の約191億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比0.3%減の4,145台、コンビニエンスストア販売額は、同2.8%増の約116億円となりました。

全体としては、回復しています。

■鹿児島県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■鹿児島県の新車登録台数(前年比)





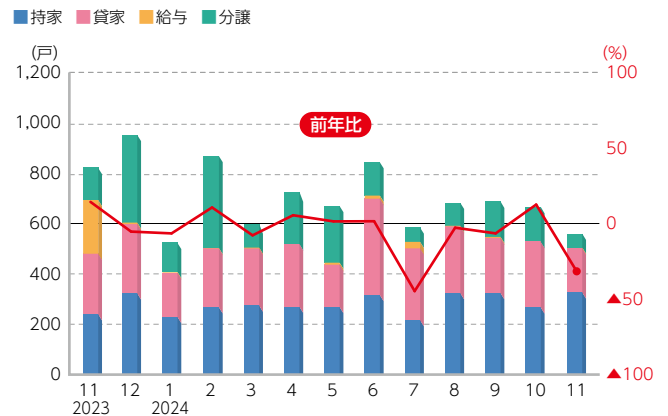
3.住宅建設 | 2カ月振りに前年を下回る

11月の新設住宅着工戸数は、前年同月比31.5%減の569戸となりました。

項目別では、「持家」が前年を上回りましたが、「貸家」「給与」「分譲」が前年を下回りました。

■鹿児島県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



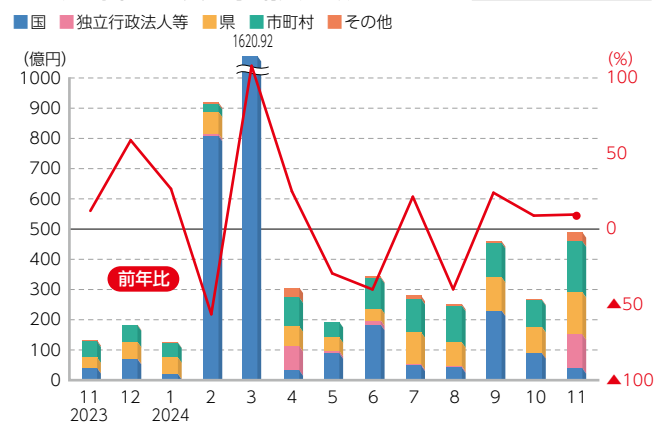
4.公共工事 | 3カ月連続で前年を上回る

11月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比13.0%増の約149億円となりました。

発注者別では、「国」「市町村」は前年を下回りましたが、「独立行政法人等」「県」「その他」が前年を上回りました。

■鹿児島県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は増加

11月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比2件増の9件、負債総額が同25倍増の約105億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、信販会社、米穀販売、砕石・生コンクリート製造など6社でした。

■鹿児島県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ

